

Superb FORCE

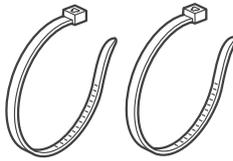
内圧コントロールバルブ シュパーブ・フォース 取付ガイド トヨタ ハイエース GDH200系 1GD-FTV ディーゼルエンジン車

この度はNAG SED 内圧コントロールバルブ (シュパーブ・フォース) をお買い求め頂き誠にありがとうございます。
この説明書は内圧コントロールバルブの一般的な取付方法をご案内するものです。取付をおこなう車種、年式により取付方法がこの説明書と異なる場合があります。
また製品の仕様 (グレード) によって取付方法に違いがあります。ご購入された仕様をご確認の上、取付をおこなって下さい。

1 セット内容 最初にご確認ください。



2 お客様でご準備いただくもの



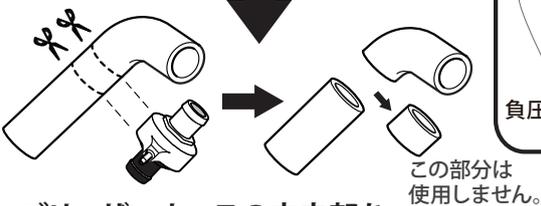
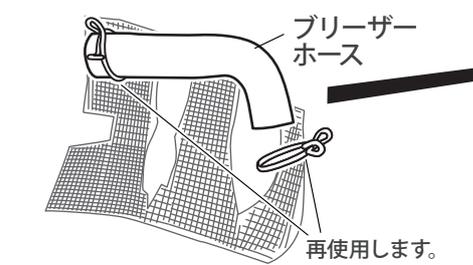
シュパーブ・フォースの固定はタイラップ等でおこなってください。

金属バンド等で過度の締付をおこなうと変形して動作不良の一因となる恐れがあります。

またタイラップでの固定は、万が一にクランクケース圧が高くなりすぎた際の、安全弁の役割も果たします。

3 シュパーブ・フォースの取付

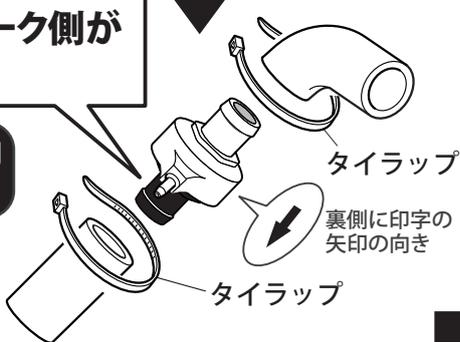
ブリーザーホースを外します。



ブリーザーホースの中央部をシュパーブ・フォースの高さに合わせて切り取ります。

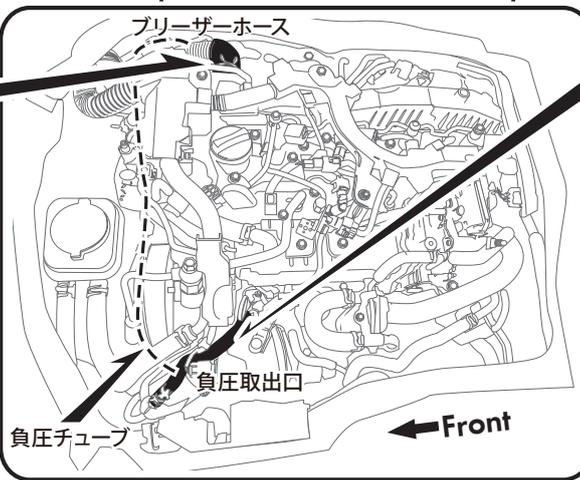
インテーク側が
黒色

取付方向
厳守!



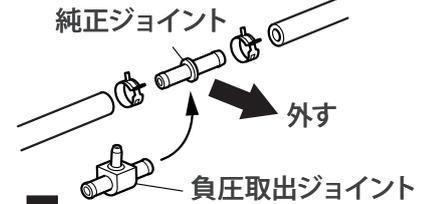
カットしたブリーザーホースの間にシュパーブ・フォースを取り付けます。

エンジンルーム図

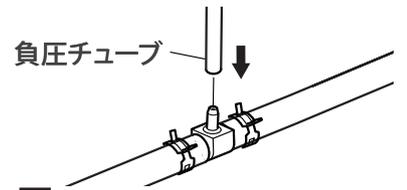


4 負圧取出ジョイントの取付

純正ジョイントと負圧取出ジョイントを入れ替えて組付けます。

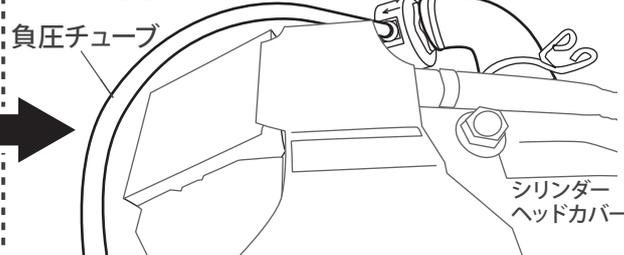


負圧チューブを接続します。



シュパーブ・フォースを取り付けたブリーザーホースを元どおりに組付けます。

負圧チューブを接続し、負圧取出ジョイントとつながります。



以上で取付作業は終了です。

確認!

再度取付方向、部品の固定をご確認ください。

定期清掃

本品はエマルジョンの処理は出来ますが、同時発生するスラッジは防ぐことは出来ません。スラッジは作動部分には付着しませんが、乾燥固着すると除去が困難になります。長持ちさせるためにも、乾燥固着する前に走行距離に合わせて、年1~2度、又は、オイル交換時に定期的な清掃をお奨め致します。

清掃方法

軽度の汚れの場合はパーツクリーナーや灯油、ガソリンで丸洗いで清掃してください。汚れがひどく除去出来ないときには、キャブクリーナーを使用してください。また清掃にはブラシなどは使用しないでください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。ご不明の点はお問い合わせください。

Rev. 1.0